

令和 5年度予算見積調書

課室名: 医療整備課
 担当名: 地域医療対策担当
 内線: 3643

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S106	救命医療体制施設・設備整備事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事業期間	平成24年度～ 令和5年度	根拠 法令	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱		針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール	3, 11, 13
1 事業の概要 救命救急センター及び周産期母子医療センターの機能を強化するため、医療機器等の整備に係る経費を助成する。 ア 救命救急医療機能強化事業 43,262千円 イ 周産期医療機能強化事業 35,074千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 救命救急医療機能強化事業 43,262千円 救命救急センターとして必要な、医療機器及び重症熱傷患者用備品等の整備に係る経費を助成する。 イ 周産期医療機能強化事業 35,074千円 周産期母子医療センターとして必要な、医療機器等の備品整備に係る経費を助成する。 (2) 事業計画 ア 救命救急医療機能強化事業 対象数 8医療機関 イ 周産期医療機能強化事業 対象数 3医療機関 (3) 事業効果 (ア) 平成29年度 救命救急医療機能強化事業 (6医療機関: 超音波画像診断装置等) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関: 閉鎖式保育器等) (イ) 平成30年度 救命救急医療機能強化事業 (6医療機関: 人工呼吸器等) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関: インフォウォーマー等) (ウ) 令和元年度 救命救急医療機能強化事業 (5医療機関: 血管造影装置等) 周産期医療機能強化事業 (2医療機関: 超音波診断装置等) (エ) 令和2年度 救命救急医療機能強化事業 (5医療機関: 血管造影X線診断装置等) 周産期医療機能強化事業 (4医療機関: セントラルモニタ等) (オ) 令和3年度 救命救急医療機能強化事業 (6医療機関: 血行動態モニタリング装置) 周産期医療機能強化事業 (4医療機関: 汎用人工呼吸器等)						
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県1/3) 事業者1/3									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 衛生費(細目) 医療行政費 (細節) 特別医療対策費 (積算内容) 救急医療施設運営費等補助									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
決定額	78,336	国庫支出金						39,172	△31,534
前年額	109,870							54,936	

事業内訳書

事業名	救命医療体制施設・設備整備事業費		
単位事業名	救命救急医療機能強化事業	予算額	78,336千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	78,336	△31,534	救命救急医療機能強化事業 周産期医療機能強化事業
合計	78,336	△31,534	